

大分県立看護科学大学 平成 14 年度公開講座

21 世紀の看護 EBN に向けた看護研究とは？

稲垣 敦 Atsushi Inagaki

大分県立看護科学大学 地域交流・公開講座委員長 Oita University of Nursing and Health Sciences

本学では、昨年度より看護職を対象として、2年単位の公開講座を開催している。本年度は統一テーマ「21世紀の看護」の後半として「EBN に向けた看護研究とは？」という副題で開催した。このテーマは、医学が医師による研究成果を臨床で実用化して成果を上げているのと同様に、看護においても保健師、助産師、看護師が自ら研究を行い、その成果を臨床で実用化していくべきであるという視点に基づいている。そして、今回はそのevidenceを導き出すための具体的な研究の仕方を豊富な実例によりわかりやすく解説することを目指した。特に、最終回では本学教官が自分の研究を発表しながら、研究のポイントを解説していくという形式で講演が行われた。

開催日時、演題および講師は、以下の通りである。

第1回	9月14日	14:00 ~ 16:00	「EBN 概論」	草間朋子
第2回	9月28日	14:00 ~ 16:00	「看護研究のデザイン」	佐伯圭一郎
第3回	10月12日	14:00 ~ 16:00	「ちょっとまで! 社会的・心理的アプローチ」	影山隆之
第4回	10月26日	14:00 ~ 16:00	「生体信号処理のレシピ」	吉武康栄
第5回	11月9日	15:00 ~ 17:00	「看護研究の実例」	吉留厚子・内田雅子